

岡山県気候変動適応センター

資料4-3

○令和4年4月1日、県環境保健センターと県環境文化部環境企画課 新エネルギー・温暖化対策室による共同設置

○主な業務内容

▶気候変動影響及び気候変動適応に係る情報収集

- ・ 県民、市町村からの情報収集
- ・ 庁内他部局、研究機関等からの情報収集

▶気候変動適応に係る普及啓発

- ・ ホームページの運用、動画の配信、セミナーの開催等

▶地域の事業者や住民の気候変動適応に関する相談への対応

▶国立環境研究所（国の気候変動適応センター）との情報共有

※ 環境保健センターは県の研究機関、国立環境研究所等、研究関係の情報収集・整理等、また、新エネルギー・温暖化対策室は庁内関係課、環境省、県内市町村等の情報収集・整理等、各々の所掌に応じた役割を担う。



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

これまでの取組状況（R4.4～）

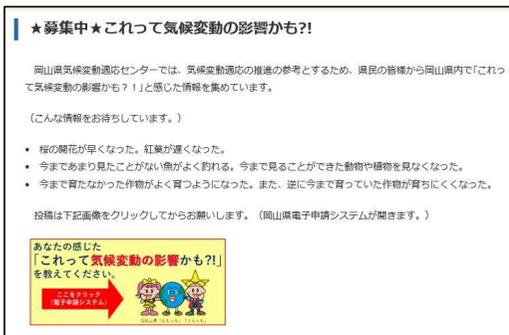
○ホームページの開設（R4.4.1～）

<https://www.pref.okayama.jp/site/732/>



〈ホームページ：トップページ〉

➤ 気候変動影響の県民投稿フォームの設置



○イベントでの普及啓発

➤ わくわくeスクール（中国電力との共催）（R4.7.29）



中国電力：電気のはなし、実験、工作
県：環境クイズ

➤ おかやま環境教育ミーティング（R4.8.5）
CCCAを講師とする適応に関するワークショップ
（環境教育に関連する9つのテーマ毎の分科会のひとつとして実施）



○ラジオ等での普及啓発

○関係機関等との連携構築

国立環境研究所（CCCA）、岡山地方気象台、岡山県地球温暖化防止活動推進センター（民間設置）との情報交換等

今後の予定

○普及啓発

- 普及啓発動画の作成及び関連アプリへの広告掲載
(ウェザーニュースに委託)
- イベント等における広報
- ホームページの適宜更新

○関係機関等との連携【継続】

- 県内市町村、環境省等との情報交換
- 県内研究機関、国立環境研究所等との情報交換

